

## 2021年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第1回	参加者数	48名	
テーマ	春の里山～早春の花や昆虫～			
実施日	2021年4月25日	天候	晴れ	
場所	南部丘陵公園			
コース	開会時刻（10:00） 南ゾーン小動物園北側広場→野鳥の森→里山管理エリア 解散時刻（12:00）			
<p>指導内容など</p> <p>コロナ対策で参加者を一般コース3班+バリアフリーコース1班に分けて実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサの違い。      ・在来/外来タンポポの違い。</li> <li>・種子の時期のタンポポの花茎が長くなることの説明。</li> <li>・ドングリ（コナラ、ウバメガシ等）の花の説明。</li> <li>・ケヤキの樹皮更新説明とジグソーパズル遊び。</li> <li>・ビンゴカードで匂いのある葉探し。      ・オオバコの花茎で相撲遊び。</li> <li>・コナラ、モミジの芽生えの観察。      ・メタセコイアの化石の話。</li> <li>・タンポポ、ジシバリ、ブタナ、ニガナの違い。</li> <li>・ハナゾノツクバネウツギの葉の維管束の説明。</li> <li>・スズバチの巣の説明。      ・ヒメクロオトシブミの揺籃の説明。</li> <li>・イロハモミジの花と種子の説明。      ・ウマノオバチの産卵方法の説明。</li> <li>・ツツジとタンポポの花で人形作り。</li> </ul>				
<p>参加者の声など（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し時間が短くても良いと思いました。</li> <li>・多くの草花や虫の名前、貴重な説明を聞いてとても楽しかったです。</li> <li>・生き物や植物など、様々なものの説明を聞くことが出来、大変勉強になりました。</li> <li>・少人数でたくさん見られてうれしかったです。</li> </ul>				

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
植物	スノキ、ヒメブタナ、ニガナ、ムラサキサギゴケ、キランソウ、タブノキ、ウバメガシ、コナラ、マテバシイ、シラカシ、オオバコ、イタドリ、スイバ、在来タンポポ、セイヨウタンポポ、カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサ、ドクダミ、ケヤキ、アカメガシワ、アラカシ、ハンノキ、ショウジョウバカマ、ジシバリ、オオジシバリ、モチノキ、ヨシ、キショウブ、カクレミノ、イヌツゲ、メタセコイア、ヒラドツツジ、クレソン、スズメノテッポウ、ケキツネノボタン、スズメノカタビラ、スマレ、イロハモミジ、ベニシダ、ソメイヨシノ、キツネアザミ、ハナヅノツクバネウツギ、ヤマツツジ、ヨモギ、ヤマモモ、セリ、ヤマハゼ (種子)、ヘビイチゴ、ヤエムグラ、アセビ
昆虫	モンシロチョウ、ベニシジミ、ヒメジャノメ、ウマノオバチ、クロモンサシガメ、ヨコヅナサシガメ、ハグロケバエ、キタキチョウ、シオヤトンボ、ナミアゲハ、ナナホシテントウ、テングチョウ、スズメバチ sp.、ハバチ sp. (幼虫)、ナミテントウ (成虫、卵)、スズバチ (巣)、タマムシ (羽)、トゲヒシバッタ、シャクトリムシ sp. (幼虫)、コクワガタ、ヒメクロオトシブミ (揺籃)、ヤブキリ、スミアシオオゴミムシダマシ、コチャバネセセリ
鳥	ビンズイ、キジバト、カワラバト、ハシブトガラス、スズメ、ムクドリ、ヒヨドリ、ヤマガラ、シジュウカラ、カワラヒワ、メジロ、ウグイス (声)、ハクセキレイ、コゲラ、ツバメ、サンショウクイ、ホオジロ、エナガ、ハシボソガラス
クモ	ヤリグモ (卵)、オオヒメグモ、ワカバグモ、シラヒゲハエトリ
その他	イノシシ (土耕跡)、ニホンカナヘビ

種子の時期のタンポポの花茎の説明



スズバチの巣の観察



コクワガタの観察



服にくっつくヤエムグラの観察

